

製品名: MRP-L50 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab14135**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300,ELISA 1:2000-1:20000
分子量	22kDa

抗原情報

遺伝子名	MRPL50
別名	MRPL50; 39S ribosomal protein L50; mitochondrial; L50mt; MRP-L50
遺伝子 ID	54534.0
SwissProt ID	Q8N5N7
免疫原	抗血清はヒト MRPL50 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 109-158

背景

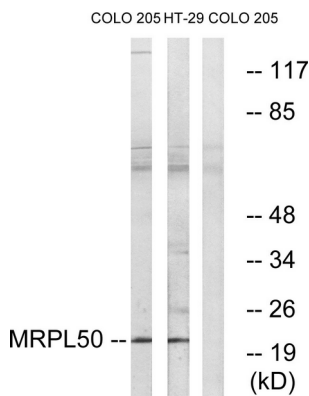
哺乳類のミトコンドリアリボソームタンパク質は核遺伝子によってコードされており、ミトコンドリア内でのタンパク質合成を助けます。ミトコンドリアリボソーム（ミトリボソーム）は、小さな 28S サブユニットと大きな 39S サブユニットで構成されています。

ミトコンドリアリボソームのタンパク質と rRNA の比率は、原核生物リボソームの約 75%と推定されていますが、原核生物リボソームではこの比率が逆転しています。哺乳類のミトリボソームと原核生物リボソームのもう 1つの違いは、原核生物リボソームには 5S rRNA が含まれていることです。種によって、ミトリボソームを構成するタンパク質の配列は大きく異なり、場合によっては生化学的性質も異なるため、配列相同性による識別は容易ではありません。この遺伝子は推定上の 39S サブユニットタンパク質をコードし、L47P リボソームタンパク質ファミリーに属します。この遺伝子に対応する擬遺伝子は、染色体 2p、2q、5p、および 10q 上にあります。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

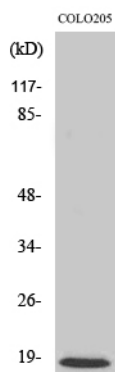
研究分野

-

画像データ



MRPL50 抗体を用いた COLO 細胞および HT-29 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



MRP-L50 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析